

令和4年度

# 中川、生き活き、 Second Sunday

事業名

みんなで築こう”中川の里”

組織名

中川地区団体連絡協議会



## 01 事業の背景

国道沿いの花壇整備をボランティア団体が実施していたが、その団体が解散となったことが発端。先人の活動を引き継ぐとともに、新たな取り組みを通して地域住民の生きがいや地域コミュニティの充実を図ろうと立ち上がった。

## 02 事業の概要

主に花壇+ミニ植物園の整備を進め、渡り蝶であるアサギマダラを呼び込む活動を実施し、学校と連携したアサギマダラの学習会を開催する。また、小規模多機能型自治のあり方に基づく中川地区としての、組織の再編や事業のあり方について検討委員会を設置して検討する。

### 03 事業の目標

- ①身の周りの四季や自然への意識向上
- ②活動広報誌の作成
- ③活動を通してボランティア意識の向上
- ④アサギマダラが地区住民の心の寄りどころになるよう、取組の充実
- ⑤中川小学校・宇和高校・希望の森や他地域との交流を図り、地域づくりの輪を拡大
- ⑥地域づくりの取組を通して、若いリーダーの育成
- ⑦センター化に伴い、更なる地域力向上に向けた検討の実施

### 04 事業の成果

花壇の管理、四季折々の花の植栽を重点に行うとともに、「ミニ植物公園」整備を実施した。植物公園には、フジバカマ他季節の花の植栽を行い、事業のPRを行うことができた。また、学校との連携事業として、中川小学校での蝶の学習会の開催、宇和高校他に依頼し、花の提供を受けるなど、関係機関との花を通じた連携が図られた。さらに、中川地区としての、組織の再編や事業のあり方について検討し本地区の課題や守りたいことを協議することができた。

### 05 こんなこと学びました!

蝶の数は一匹じゃなくて一頭と数えるということ笑



### 06 今後の展望

中川の四季に目を向けた新しい事業の開催により、地区住民の心と身体健康増進を図る。また、年間を通して四季折々の花の植栽などを地区全体の取組とするため協力者（ボランティア）を増やすとともに、若い地域リーダーの発掘・育成をおこなう。

### 07 最後にひとこと!

楽しく無理なくできる取り組みの仕組みづくりを模索しながら活動中です！セカンドサンデーにみなさまお越しく下さい♡



#### 事業費の内訳

#### 総事業費

713,001円

歳入	費用	金額	備考
	交付金	713,000	
	預金利息	1	
	合計	713,001	

歳出	費用	金額	備考
	需用費	346,430	
	備品購入費	189,025	
	使用料・賃借料	16,500	
	報償費	154,000	
	事務費	7,046	
合計	713,001		